

## 審 判 方 法 I 【チアダンス】

2017.11 改訂

### 審 判 項 目

部 門	シニア（16歳以上）：高校生以上	ジュニア2（12～15歳）：中学生	ジュニア1（7～12歳）：小学生	評価点
<b>1. テクニック Technique</b>				<b>55</b>
	① ダンスの表現 Dance Expression【独創性】			10
	② ピュリエット／ターン Pirouette/Turns 【完成度、安定度、シャープさ、難度、連続性、】			10
	Pirouette/Turns(Diff.2) 一つはダブルピュリエット	1回のダブルピュリエット	1回のピュリエット	
	③ ハイキック High Kicks ・スプリッツ Splits 【柔軟性、難度、テクニック、連続性、使用方法、】			10
	High Kicks (Diff.3) Splits (1)：左右、前後どれでも	High Kicks (Diff.2) Splits (1)：左右、前後どれでも	High Kicks (Diff.2) Splits (1)：左右、前後どれでも	
	④ チアジャンプ Cheer Jumps ： 両脚踏切・両脚着地 【柔軟性、高さ、パワー、スピード、テクニック、】			10
	Cheer Jumps (Diff.3)	Cheer Jumps (Diff.2)	Cheer Jumps (Diff.2)	
	⑤ リープ Leaps 【柔軟性、多様性、難度、テクニック、】			10
	Leaps (Diff.2)	Leaps (Diff.2)	Leaps (1)	
	⑥ チアアームモーション Cheer Arm Motions ： 最低8カウント 【シャープ、スピード、正確、独創性、同時性、】			5
<b>2. 演技構成 Choreography</b>				<b>25</b>
	① 難易度 Difficulty 【テクニック、各選手の技術度、】			10
	② 視覚的効果 Visual Effects 【ダンススタイルの多様性、独創性、テクニック、】			10
	③ 演技の流れ Flow of Routine 【スピード、迫力、バランス、移り変わり、】			5
<b>3. 実効性 Execution</b>				<b>20</b>
	① フォーメーション／トランジション Formation/Transition 【間隔、多様性、完成度、レベルチェンジ、】			10
	② シンクロナイゼーション（同時性） Synchronization 【シャープさ、正確さ、難度、完成度、】			10
<b>合 計</b>				<b>100</b>

※(Diff.1～3)は異なった動きの最低の数をあらわしている。

※全員同じ種類の動きを同時に又は波状的に行う。

※ジュニア1の部門は、ジャンプ後にスピリッツや膝での着地禁止

## 審 判 方 法 Ⅱ 【チアダンス ダブルス】

2017.11 改訂

### 審 判 項 目

部 門	シニア（16歳以上）：高校生以上	ジュニア2（12～15歳）：中学生	ジュニア1（7～12歳）：小学生	評価点
1	ダンスの表現 Dance Expression 【ダンス技術、異なったダンススタイル、独創性】			10
2	① ピュリエット/ターン Pirouette/Turns 【完成度、安定度、シャープさ、難度、連続性、】			10
	Pirouette/Turns(Diff.2) 一つはダブルピュリエット	1回のダブルピュリエット	1回のピュリエット	
	② ハイキック High Kicks ・ スプリッツ Splits 【柔軟性、難度、テクニック、連続性、使用方法、】			
	High Kicks(Diff.3) Splits(1)	High Kicks(Diff.2) Splits(1)	High Kicks(Diff.2) Splits(1)	
	③ チアジャンプ Cheer Jumps : 両脚踏切・両脚着地 【柔軟性、高さ、パワー、スピード、テクニック、】			
	Cheer Jumps(Diff.3)	Cheer Jumps(Diff.2)	Cheer Jumps(Diff.2)	
	④ リープ Leaps 【柔軟性、多様性、難度、テクニック、】			
	リープ Leaps(Diff.2)	リープ Leaps(Diff.2)	Leaps (1)	
⑤チアアームモーション Cheer Arm Motions : 最低8カウント 【シャープ、スピード、正確、独創性、同時性、】				
3	規定要素≪ 難易度 ≫ Compulsory elements (Difficulty) 【テクニック、各選手の技術度、】			10
4	演技構成 Choreography ① 演技の流れ Flow of Routine ② フォーメーション/トランジション Formation/Transition 【間隔、多様性、完成度、レベルチェンジ、】 ③ 音楽の使用法 Use of Music ④ 視覚的效果 Visual Effects 【ダンススタイルの多様性、独創性、テクニック、】 ⑤ シンクロナイズーション（同時性） Synchronization 【シャープさ、正確さ、難度、完成度、】			10
5	全体評価 Overall evaluation 【エネルギー、自信、アピール性】			10
合 計				50

※(Diff.1～3)は異なった動きの最低の数をあらわしている。

※全員同じ種類の動きを同時に又は波状的に行う。

※ジュニア1の部門は、ジャンプ後にスピリッツや膝での着地禁止